



日本遠隔医療学会雑誌 第4巻 第2号
平成20年10月

Japanese Journal of Telemedicine and Telecare
Vol.4(2),2008

JTTA 2008 in GIFU

日本遠隔医療学会

Japanese Telemedicine and Telecare Association

目次

■ 総説	USFの国際的な動向と遠隔医療 (中島 功)	106
■ 短報	鳥インフルエンザ東京宣言と期待される通信技術開発 (中島 功)	111
■ 短報	産業保健での遠隔保健相談のための検討 (八幡 勝也)	117

JTTA 2008 in GIFU 日本遠隔医療学会学術大会

・ 大会会場アクセス図と会場案内図	122
・ 大会スケジュール	124
・ 大会プログラム	126
・ 演題プログラム	129
・ 学会長挨拶 (原 量宏)	133
・ 大会長挨拶 (石塚 達夫)	134
○ 基調講演	
・ 厚生労働省の遠隔医療推進への取り組みと期待 (秋山 祐治)	135
○ 特別講演	
・ かがわ遠隔医療ネットワークから日本版 EHR への発展 ー 医療従事者中心の電子カルテネットワークから住民中心の生涯健康カルテへー (原 量宏)	136
○ 大会長講演	
・ プライマリ・ケアと生活習慣病から地域医療・遠隔医療への展望 (石塚 達夫)	137
○ 特別企画 ① フィンランドと日本の遠隔医療	
1) Status of eHealth Deployment and National Laws in Finland (Jarmo Reponen)	138
2) eHealth and self-care concepts in Finland – Case Oulu (Salo Sinikka)	138
3) Practical mobile applications for remote health monitoring (Arto Holopainen)	139
4) eHealth and new learning environments in Social and Health Care education (Anja Henner)	139
5) ユビキタス画像通信と医療 ー 沖縄における実証実験報告ー (安田 浩)	140
6) 旭川医科大学が実践している遠隔医療 ー 国内外における 15 年の実績ー (吉田 晃敏)	140
○ 特別企画 ② 遠隔医療による地域医療再生への取り組み ー 周産期ネットワークの展開の可能性ー	
1) 遠隔医療の情報通信基盤の必要性に関する研究 (長谷川 高志)	141
2) 周産期電子カルテネットワークのプロジェクト推進について ー 4 地域での実証から全国展開に向けてー (山田 恒夫)	141
3) 地域における ICT 利活用の推進と遠隔医療への展望 ー 総務省 東北総合通信局の取り組みー (菅 俊恒)	141
4) 妊婦遠隔診療システムは崩壊した地域医療を救えるか ー 岩手県での取り組みー (小笠原 敏浩)	142

5) Mobile perinatal monitoring – Experience of using the perinatal monitoring equipment and considerations to globalizing it – (Nathalie CAVASIN)	142
6) 周産期ネットワークから EHR へ、遠隔医療の発展 (原 量宏)	142
○ パネルディスカッション 遠隔医療のガイドライン –その倫理的社会的課題–	
パネリスト (村瀬 澄夫)	143
(長谷川 高志)	143
(塚田 敬義)	144
○ 企画シンポジウム ① 救急医療 –情報とアクセス–	
1) 高知県へき地医療情報ネットワークの活用について (澤田 努)	145
2) 長崎県の離島救急医療体制の構築 (藤原 紳祐)	145
3) 隠岐島前病院の取り組み (白石 吉彦)	146
4) 情報技術を利用した救急医療支援・救急情報共有システムの構築 –理想とされる脳卒中情報共有システム– (熊田 恵介)	146
○ 企画シンポジウム ② 画像遠隔医療	
1) 画像遠隔医療への期待 (紀ノ定 保臣)	147
2) 産業保健での遠隔相談普及のための基準作成の提案 (八幡 勝也)	147
3) 衛星利用在宅医療システム (モバイル ICU) の 災害時医療への応用について (近藤 博史)	148
4) 遠隔病理診断の現状と応用 –セキュアな環境実証試験の試みと遠隔病理教育の実践– (吉見 直己)	148
○ 企画シンポジウム ③ 特定健診・特定保健指導	
1) 産業保健の立場から特定健診・特定保健指導を考える (牧野 茂徳)	149
2) 特定健診・保健指導の実際と課題 (新村 津代子)	149
3) 特定健診・保健指導への岐阜県医師会の取り組み (小林 博)	150
4) 特定健診・特定保健指導と健康づくり施策との連携について (西本 美和)	150
5) 電子メールを活用した保健指導の経験と大学の役割 (佐藤 由美)	151
○ 企画シンポジウム ④ 地域医療	
(宇野 嘉弘)	153
1) 電子医療連携システムの現状と今後 – EMInet から EHR へ– (高林 克日己)	153
2) 揖斐での地域医療実践 10 年間から学んだこと – 遠隔医療の観点から分析 – (吉村 学)	153
3) 遠隔地で地域医療を担う医師への診療・教育支援 –インターネットによる collegiality (同僚性) の提供– (武田 裕子)	154
○ ランチョンセミナー	
・禁煙治療の新しい展開 (飯田 真美)	155
・遠隔医療における『栄養療法』の可能性と課題 (雨海 照祥)	156
・冠動脈疾患の 2 次予防としての耐糖能異常対策 – PCI 施行例の予後解析から – (宮崎 俊一)	157
・内科診療における電子カルテの活用 (高林 克日己)	158

○ 市民公開講座

- ・夕張市における地域医療再生 (村上 智彦) 159
- ・Dr. コトーの原作者として、ぼくが望む未来の地域医療 (山田 貴敏) 160
- ・がんを告知されて ～スター混声合唱団の仲間たち～ (原元 美紀) 161
- ・JTTA 2008 in GIFU 日本遠隔医療学会学術大会 協賛企業・協賛医療機関 一覧..... 162
- ・JTTA 2008 in GIFU 実行委員会..... 163

演 題

○ 特別講演

- ・かがわ遠隔医療ネットワークから日本版 EHR への発展
－医療従事者中心の電子カルテネットワークから住民中心の生涯健康カルテへ－ (原 量宏) 166

○ 大会長講演

- ・プライマリ・ケアと生活習慣病から地域医療・遠隔医療への展望 (石塚 達夫) 172

○ 特別企画 ① フィンランドと日本の遠隔医療

- ・Status of eHealth Deployment and National Laws in Finland (Jarmo Reponen) 176
- ・eHealth and self-care concepts in Finland – Case Oulu (Salo Sinikka) 180
- ・Practical mobile applications for remote health monitoring (Arto Holopainen) 183
- ・eHealth and new learning environments in Social and Health Care education (Anja Henner) ... 187
- ・ユビキタス画像通信と医療 – 沖縄における実証実験報告 – (安田 浩) 190
- ・旭川医科大学が実践している遠隔医療 – 国内外における 15 年の実績 – (吉田 晃敏) 192

○ 特別企画 ② 遠隔医療による地域医療再生への取り組み – 周産期ネットワークの展開の可能性 –

- ・遠隔医療の情報通信基盤の必要性に関する研究 (長谷川 高志) 194
- ・周産期電子カルテネットワークのプロジェクト推進について
－ 4 地域での実証から全国展開に向けて – (山田 恒夫) 196
- ・地域における ICT 利活用の推進と遠隔医療への展望 – 総務省 東北総合通信局の取り組み – (菅 俊恒) ... 198
- ・妊婦遠隔診療システムは崩壊した地域医療を救えるか – 岩手県での取り組み – (小笠原 敏浩) ... 202
- ・Mobile perinatal monitoring – Experience of using the perinatal monitoring equipment and considerations to globalizing it – (Nathalie CAVASIN) 204

パネルディスカッション 遠隔医療のガイドライン – その倫理的社会的課題 –

- ・遠隔医療の実施に関するガイドラインの実情 (長谷川 高志) 210

○ 企画シンポジウム ① 救急医療 – 情報とアクセス –

- ・高知県へき地医療情報ネットワークの活用について (澤田 努) 214
- ・長崎県の離島救急医療体制の構築 (藤原 紳祐) 218
- ・隠岐島前病院の取り組み (白石 吉彦) 220
- ・情報技術を利用した救急医療支援・救急情報共有システムの構築
－理想とされる脳卒中情報共有システム－ (熊田 恵介) 222

○ 企画シンポジウム ② 画像遠隔医療

- ・衛星利用在宅医療システム（モバイル ICU）の災害時医療への応用について（近藤 博史）……………224
- ・遠隔病理診断の現状と応用 ―セキュアな環境実証試験の試みと遠隔病理教育の実践―（吉見 直己）…227

○ 企画シンポジウム ③ 特定健診・特定保健指導

- ・特定健診・特定保健指導と健康づくり施策との連携について（西本 美和）……………229

○ 企画シンポジウム ④ 地域医療

- ・電子医療連携システムの現状と今後 ―EMInet から EHR へ―（高林 克日己）……………233
- ・揖斐での地域医療実践 10 年間から学んだこと ―遠隔医療の観点から分析―（吉村 学）……………234
- ・遠隔地で地域医療を担う医師への診療・教育支援
―インターネットによる collegiality（同僚性）の提供―（武田 裕子）……………236

○ 分科会 ① 厚生労働科研報告／テレケアと e-health 研究

- ・厚生労働省科学研究費補助金、遠隔医療研究班、2007 年度～2008 年度報告
―電子メールによる保健指導からテレケアの診断学へ―（酒巻 哲夫）……………240
- ・電子メールによる保健指導（1）実践と課題（齋藤 智子）……………244
- ・電子メールによる保健指導（2）システム構築の課題（瀧澤 清美）……………248
- ・e-health 事業者の現状と展望 ―e-health は特定保健指導時代の救世主？問題児？―（奥村 政彦）…250
- ・標準的な XML 様式（HL7CDA 形式）による特定健診データのエラー分析（岩澤 由子）……………254
- ・テレケア実施のための基盤技術の研究（長谷川 高志）……………258

○ 分科会 ② 在宅医療支援分科会

- ・遠隔システムを用いた住宅改修評価および担当者会議（小林 まり子）……………262
- ・要介護高齢者および家族介護者の医療ニーズに関する都市部と山間地域の比較（杉本 幸枝）……………264
- ・新見地区医療介護への IPTV 電話利用の試み（その 4）―実用化への試みと問題点の考察―（太田 隆正）…265

○ 分科会 ③ 過疎地・離島医療ネットワーク／モバイル国際遠隔医療分科会

- ・アジア・ブロードバンドネットワークを用いた眼科遠隔医療
―3D-HD 手術映像の国際間共有システムの開発と評価―（吉田 晃敏）……………267
- ・離島における遠隔医療通信インフラに関する研究
―回線サービス提供の実態調査と利尻・礼文島でのインフラ構築―（山上 浩志）……………269
- ・JPEG2000 を用いた眼科手術動画画像伝送システムの限界品質評価（林 弘樹）……………271
- ・携帯電話による安全性の高い利用者認証が可能な遠隔医療用通信インフラシステムの開発と評価
（三上 大季）……………273

○ 一般演題 ① 国際

- ・マレーシアでの遠隔医療の報告 ―国際協力としての遠隔医療―（麻生 有二）……………276
- ・太平洋島嶼国コミュニティのための遠隔医療教育支援
―笹川平和財団委託事業 過去 3 年の報告―（石橋 雄一）……………280
- ・Support System Through Multilingual Medical Questionnaire In Medical Settings（瀧澤 清美）…283
- ・準天頂衛星による Ku 帯移動体衛星通信の経済性に関する検討（十蔵寺 寛）……………286
- ・国際入札における仕様書作成項目とその留意点
―国際的な衛星を介したデジタル医療ネットワークを想定して―（木村 典夫）……………288

○ 一般演題 ② 在宅ケア 1

- ・在宅ケア情報サービスの継続利用に関わる要因 —ユーザを中心とした認知科学的検討— (緒方 啓史) … 291
- ・病気のこどものための ICT 活用による総合ケアネットシステム (滝沢 正臣) …………… 295
- ・携帯電話メール機能を用いた EMA (ecological momentary assessment) による在宅末期癌患者の遠隔在宅管理システムの構築 (郡 隆之) …………… 297

一般演題 ③ 在宅ケア 2

- ・静止画像マーカー方式による簡易報告システムの構築
—在宅介護におけるケアプランのモニタリング— (那須 靖弘) …………… 299
- ・遠隔医療の臨床研究 —ネット対応携帯心電計の有用性とその限界— (二宮 淳一) …………… 303
- ・遠隔医療のニーズとターゲット
—山間地域での在宅健康管理システム契約者へのアンケート調査— (池田 貴英) …………… 306

○ 一般演題 ④ テレナーシング

- ・里山における遠隔看護システムの活用に関する検討 (北山 秋雄) …………… 309
- ・沖縄県北部地区における遠隔支援システムに関する研究 (その 1)
—多地点間双方向システム実験— (清水 則之) …………… 311
- ・沖縄県北部地区における遠隔支援システムに関する研究 (その 2)
—看護教育・研究への応用— (吉川 千恵子) …………… 314

○ 一般演題 ⑤ 地域医療 1

- ・今必要な遠隔医療とその環境 —地域医療崩壊地域からの提言— (花田 英輔) …………… 317
- ・慢性疾患診療支援システムの現状と課題 (柏木 賢治) …………… 319
- ・眼科遠隔診療システムの実現 —人間中心設計アプローチ— (郷 健太郎) …………… 321
- ・小児の急病に対応する電話相談システムの研究 (稲葉 雄二) …………… 323

○ 一般演題 ⑥ 地域医療 2

- ・糖尿病の遠隔病診連携を支援する岐阜県医師会病診連携システム構築の報告 (山本 真由美) …………… 325
- ・遠隔医療の活用 —地域支援テレビシステムによる地域医療教育の取組— (井口 清太郎) …………… 328
- ・国民健康保険レセプト・データに基づく在宅健康管理システムの実証的評価:追加結果 (明松 祐司) … 330

○ 一般演題 ⑦ その他

- ・救急車搭載用対光反射計測器の開発研究 —神経系機能の簡便な定量化を目指して— (中島 功) …………… 334
- ・路面凹凸データを利用した走行車両の路面通過地点の推定
—救急車から送信される動画データ品質向上を目指して— (北野 利彦) …………… 336
- ・コンタクトセンターシステムの健康・医療支援業務導入への検証
—コンタクトセンターの導入事例報告とビジネス化への検証— (湯上 英臣) …………… 340
- ・TV 電話機能付携帯電話に特化した TV 会議システムの開発 (岡田 宏基) …………… 343
- ・遠隔健康支援の報告 —携帯電話を用いた血圧計・体重計の活用事例— (吉村 洋) …………… 345
- ・ヘルスツーリズム「行動変容型旅行」における旅行後の IT による遠隔セルフモニタリングと支援の効果 (山中 裕) …………… 348

○ 一般演題 ⑧ テレラジオロジー・テレパソロジー

- ・遠隔医療の報告 —山間地中核病院に対する遠隔画像診断支援サービス— (村山 正憲) …………… 351

- ・テレラジオロジー普及における問題点の研究 (田中 宏文) 353
- ・遠隔画像診断の実践 –画像診断管理加算2の取得事例– (嗣江 建栄) 357
- ・P to P テレパソロジーにおけるビデオクリップの活用 (神谷 誠) 359
- ・高速モバイルデータ通信を利用したテレパソロジー (新井 桃子) 361

○一般演題 ⑨ 特定健診・特定保健指導

- ・健康管理コミュニケーションプラットフォームの研究開発
–特定健診・保健指導サービスへの活用– (阿部 幹雄) 363
- ・特定保健指導の試行的実施 –行動科学・性格特性、自動記録システム効果の検討– (佐藤 由起子) ... 365
- ・新しい生活習慣モニタリング法による遠隔医療の手法を用いた健康管理
–対象集団の特定健診結果を用いたプログラムの構築– (本間 聡起) 369
- ・PUCCC オープンオーバーレイネットワークを用いたすこやかネットワークの設計・実装とその評価
(北川 和裕) 373